

6-4

条約改正と日清戦争

▶ 映像との対応 / 歴史「条約改正と日清戦争」

Point!

(1) 条約改正への道のり

① 外務大臣の井上馨は⁽¹⁾ **欧化政策**により条約改正をめざしたが、失敗。

② ⁽²⁾ **ノルマントン号事件**

…1886年、イギリス船が沈没し、日本人乗客全員が死亡したが、イギリス領事裁判所はイギリス人船長を軽い刑罰で済ませた。これ以降、条約改正への動きが強まる。



① ノルマントン号事件

③ 日英通商航海条約

…1894年、外務大臣の⁽³⁾ **陸奥宗光**が⁽⁴⁾ **イギリス**との間で⁽⁵⁾ **領事裁判権〔治外法権〕の撤廃**に成功した。

④ ⁽⁶⁾ **関税自主権の回復**…1911年、外務大臣の⁽⁷⁾ **小村寿太郎**がアメリカと条約を結び、完全に回復。

(2) ⁽⁸⁾ **日清戦争**

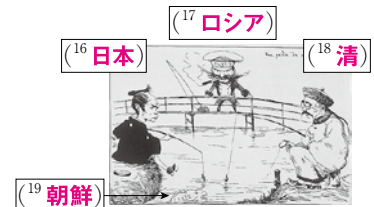
…1894年、東学を信仰する農民らが、朝鮮南部でおこした⁽⁹⁾ **甲午農民戦争**をきっかけに、日清両国が朝鮮に出兵して開戦。日本が勝利。

① ⁽¹⁰⁾ **下関条約**

…日清戦争の講和条約。1895年、清は朝鮮の独立を認め、日本に⁽¹¹⁾ **遼東半島**、**台湾**などをゆずりわたし、賠償金として2億両〔約3億1000万円〕を支払うこととなった。

② ⁽¹²⁾ **三国干渉**

…満州への進出をねらう⁽¹³⁾ **ロシア**が⁽¹⁴⁾ **ドイツ**、**フランス**とともに⁽¹⁵⁾ **遼東半島**の清への返還を日本に要求。日本は要求を受け入れたが、国民のロシアへの反感が高まった。



① 日清戦争直前の朝鮮情勢



① 三国干渉

Warm Up

次のア～エのできごとを、年代の古い順に並べ替えなさい。

- ア 小村寿太郎が関税自主権を完全に回復させる。
- イ 井上馨が欧化政策をとる。
- ウ 岩倉使節団が欧米へ派遣される。
- エ 陸奥宗光が領事裁判権の撤廃を成功させる。

解説

選択肢は条約改正までの道のりを表している。

まず明治初期、岩倉使節団が交渉するが失敗。その後井上馨の欧化政策も失敗。ノルマントン号事件後、領事裁判権の撤廃に成功。次いで関税自主権を回復した。

ウ→イ→エ→ア

Try

1 次の各問いに答えなさい。

- (1) 1886年におきた、イギリス船が沈没して日本人乗客全員が死亡したできごとを何というか。
- (2) 1894年にイギリスとの間で不平等条約の一部が改正されたが、このとき改正された内容は何か。
- (3) 1911年にアメリカとの間で不平等条約が改正されたが、このとき改正された内容は何か。
- (4) 1894年に東学を信仰する農民を中心に朝鮮の南部でおこった反乱を何というか。
- (5) (4)がきっかけで日本と中国の間で始まった戦争を何というか。
- (6) (5)の戦争の講和条約を何というか。
- (7) (6)の条約で日本が中国からゆずりわたされた地域（澎湖諸島以外）を2つ答えなさい。
- (8) 日本の大陸進出をおさえるため、日本が(6)の条約で得た地域の一部を中国に返還することを要求した国を3つ答えなさい。
- (9) (8)の要求を何というか。
- (10) (9)の要求により、日本が中国に返還したのはどこか。

1

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	
(7)	
(8)	
(9)	
(10)	

2 次の各問いに答えなさい。

- (1) 右の資料1は、ある戦争直前の東アジアの国際関係をえがいた風刺画である。資料中の**A**と**B**が表している国名を答えなさい。
- (2) この戦争のきっかけとなった、東学党がおこした反乱を何というか。
- (3) この戦争の講和条約を何というか。
- (4) ロシアなどが遼東半島を中国に返還するよう、日本に勧告してきたことを何というか。
- (5) 右の資料2は、19世紀末にイギリス船が沈没し、日本人乗客全員が水死した事件を風刺したものである。
 - ① この事件を何というか。
 - ② この事件の後、日本では不平等条約の改正を求める声が高まった。このとき改正を求める声が高まった、不平等条約の内容を答えなさい。

資料1



資料2



2

(1)	A	
	B	
(2)		
(3)		
(4)		
(5)	①	
	②	

Exercise

1 P.127の **Point!** を赤シートでかくして、番号順にノートにテストしなさい。

2 次の各問いに答えなさい。

- (1) 不平等条約の改正を実現するため、外務大臣の井上馨が行った政策を何というか。
- (2) 右の資料は、1886年におこった事件である。この事件の後、国内で不平等条約の改正を求める声が高まるが、それはなぜか。不平等条約の内容に触れて説明しなさい。
- (3) (2)の事件の後、1894年に不平等条約の一部が改正された。このときの外務大臣の名前を答えなさい。
- (4) 1911年に、アメリカとの間で改正された不平等条約の内容と、このときの外務大臣の名前を答えなさい。

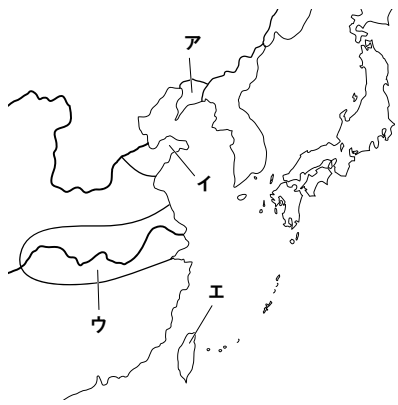
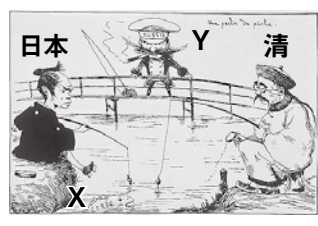


2

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	内容
	名前

3 次の各問いに答えなさい。

- (1) 右の図は、日清戦争前の国際情勢の風刺画である。次の文章中の **X**、**Y** にあてはまる国名を答えなさい。
日本と清が図の (**X**) をめぐって対立し、(**Y**) が (**X**) を横取りしようとしている。
- (2) 1894年に、東学を信仰する農民を中心におこり、その後日清戦争を引き起こした反乱を答えなさい。
- (3) 日清戦争後に結ばれた講和条約について答えなさい。
 - ① 講和条約の名を答えなさい。
 - ② この条約で日本は遼東半島を獲得した。遼東半島の位置を右の地図中の **ア**～**エ**の中から1つ選び、記号で答えなさい。
 - ③ この条約後、日本が獲得した遼東半島を清に返還するように要求してきたのはどこの国か。三か国答えなさい。
 - ④ ③のできごとを何というか。



3

(1)	X	
	Y	
(2)		
(3)	①	
	②	
	③	
	④	

4 次の **ア**～**エ**のできごとを、年代の古い順に並べ替えなさい。

- ア** ノルマントン号事件がおこった。
- イ** 岩倉使節団が欧米に派遣された。
- ウ** 小村寿太郎が外務大臣のときに、関税自主権を回復した。
- エ** 陸奥宗光が外務大臣のときに、領事裁判権が撤廃された。

4

→ → →
